



国土交通省  
福島河川国道事務所  
松川砂防出張所

# 松川砂防つつしん

H15.6.6

Vol.11



## 6月は土砂災害防止月間です。



土砂災害の発生する恐れのある危険箇所は、全国に約18万カ所あり、福島県には、約3千カ所あります。宅地開発により、その数は年々増加し続けています。

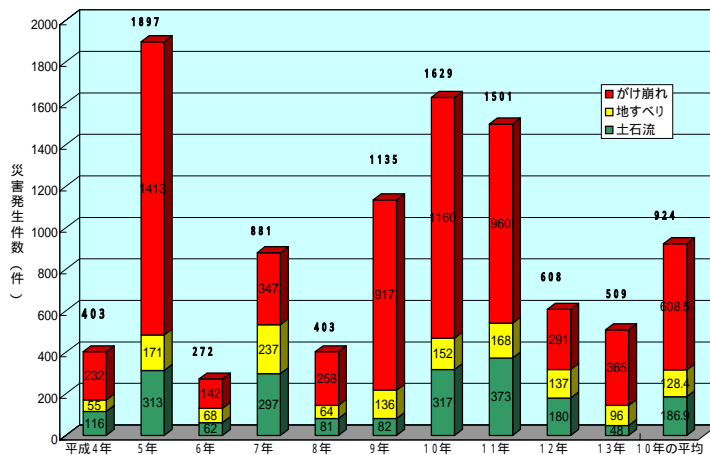
平成10年8月下旬の集中豪雨により福島県西郷町では、社会福祉施設に土砂が流入し、**死者5名**を出す惨事となりました。平成4年から13年までの10年間に、福島県では、**がけ崩れが198件**、**地すべりが14件**、**土石流が30件**確認されています。

近年の気候は、**異常な渇水と豪雨**が不規則的に発生しながら、**温暖化**が進むという傾向を強めており、大規模な土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況です。

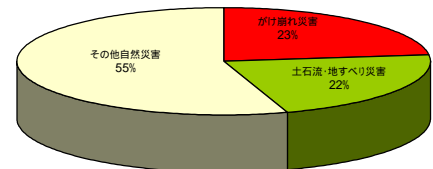
また、福島県は、**吾妻山、磐梯山、安達太良山**と3つの活火山をかかえており、火山防災対策も大きな課題となっています。

土砂災害から人命や財産を守るためには、砂防堰堤工事等のハード対策とあわせて、「**土砂災害の恐れのある区域についての危険の周知**」「**警戒避難体制の整備**」「**住宅等の新規立地の抑制**」等のソフト対策の推進が必要とされ、平成13年に「**土砂災害防止法**」が制定されました。この法律を有効に機能させるためには住民と行政が常に情報を共有することが必要不可欠となっています。

過去10年の土砂災害の発生件数（全国）



昭和42年～平成13年までの自然災害による死者・行方不明者（全国）



土砂災害の被害者だけで、45%を占めています。

### 松川砂防出張所が新しく生まれ変わります

みなさんの暮らしを洪水や土砂災害などから守るため、**防災情報の収集・発信ステーション**として松川砂防出張所が今までの約3.5倍の大きさに生まれ変わります。



火山災害時の危険箇所を市民に公開しています。

# 《行ってみよう企画》吾妻八景 (part1)

「吾妻八景」とは、昭和34年10月に作家の井上靖が、磐梯吾妻スカイライン沿線の8つの展望ポイントをそれぞれ、「白樺の峰」「つばくろ谷」「天狗の庭」「浄土平」「双竜の辻」「湖見峠」「天風境」「国見台」と名付け、それらの総称として命名したものです。

「磐梯吾妻スカイライン」は、磐梯朝日国立公園内の吾妻連峰を走る、平均標高1350mの山岳自動車道です。雄大で、変化に富んだ景観を楽しめます。



## 白樺の峰



白樺を主とした樹海の奥に蔵王や安達太良連峰、すそのに福島盆地を一望できます。

## 天狗の庭



その昔、この庭で天狗が舞い遊んだという故事にちなんで命名されました。山伏が吾妻の山間を行き来していたことは事実のようです。吾妻小富士が大空に映える景観を楽しめます。

## つばくろ谷



かつてイワツバメが飛び交っていたことからこの名がつけました。秋の紅葉は、まさに絶景といえます。この谷にかかる不動沢橋からながめる福島盆地もすばらしい景色です。

## 浄土平



スカイラインの中間点です。吾妻小富士が間近に聳える、火山土砂の原野ですが、夏には、高山植物が一面に咲きます。大駐車場、レストハウスなどの休憩施設も完備されており、ここから、吾妻小富士への登山も楽しめます。その昔、修行者が、ここで俗世の罪障を払い、仏の慈悲を願ったことが、由来とされます。

## よってがんしょ！松川砂防出張所へ

お気づきの点や知りたいことなど、お気軽にどうぞ！

〒960-2261

福島市町庭坂字遠原三8-1

TEL 024-591-1207 FAX 024-591-5527

福島河川国道事務所ホームページ <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>

発行：国土交通省 東北地方整備局  
福島河川国道事務所 松川砂防出張所

